

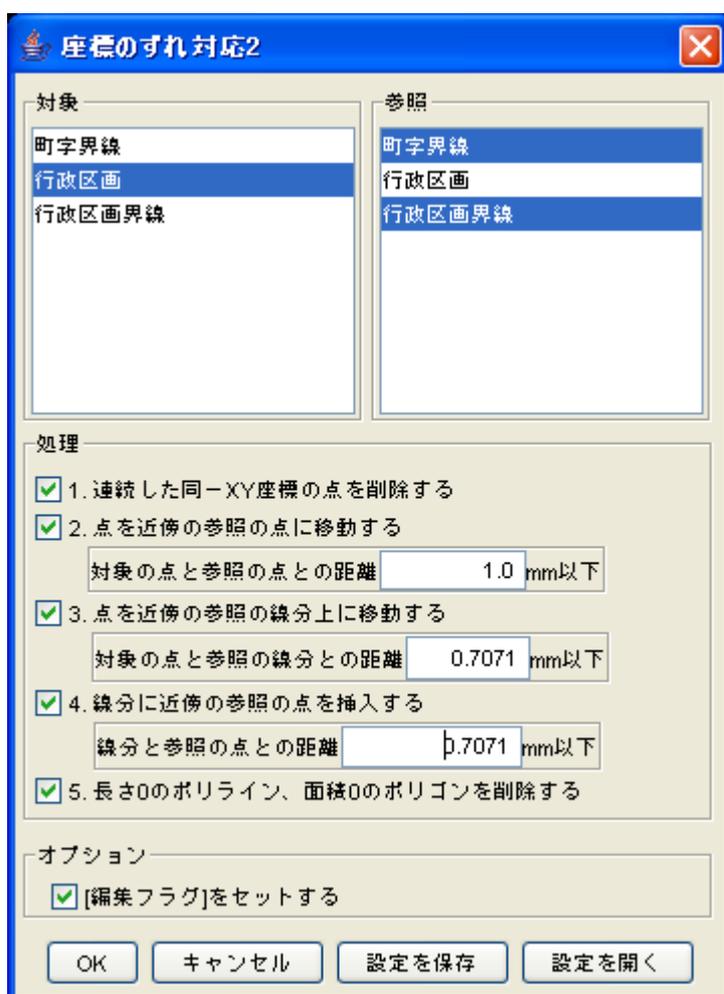
基盤地図情報作成検査ツール バージョン 1.46 更新記録

2010/04/06
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>
info@geocoach.co.jp

1. 削除リスト作成

新メニュー[一括処理]-[座標のずれ対応 2]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

上記メニュー[座標のずれ対応]はすべてのポリライン・ポリゴンのシェープファイルについて、座標を合わせていましたが、この[座標のずれ対応 2]では、指定したシェープファイルデータについて、参照するシェープファイルデータに座標を合わせます。



対象

座標を調整するシェープファイルデータを指定します。ポリライン・ポリゴン・ポイントのシェープファイルが指定できます。対象のシェープファイルデータの座標を変更します。

参照

座標の基準となるシェープファイルデータを指定します。ポリライン・ポリゴン・ポイントのシェープファイルが指定できます。参照のシェープファイルデータは変更しません。

1.連続した同一 XY 座標の点を削除する

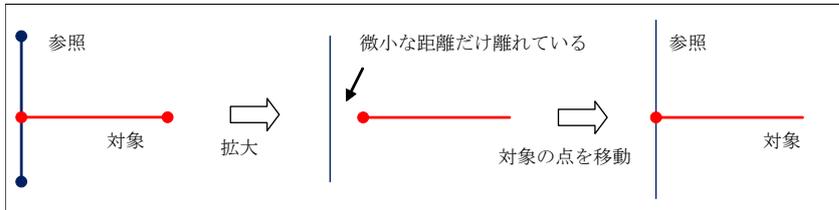
対象のポリライン・ポリゴンの頂点列について、同じ XY 座標が連続している場合、その点を削除します。

2.点を近傍の参照の点に移動する

対象のポイントあるいはポリライン・ポリゴンの頂点について、指定した距離以下で参照の点(ポイント、ポリライン・ポリゴンの頂点)があれば、最も近い参照の点に移動します

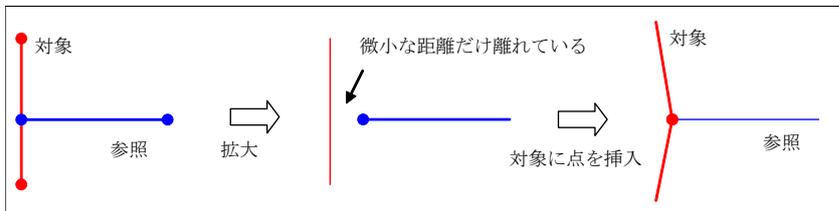
3.点を近傍の参照の線分上に移動する

対象のポイントあるいはポリライン・ポリゴンの頂点について、指定した距離以下で参照の線分(ポリライン・ポリゴンの線分)があれば、線分上に点を移動します。



4.線分に近傍の参照の点を挿入する

対象のポリライン・ポリゴンの線分の近くに参照の点(ポイント、ポリライン・ポリゴンの頂点)があれば、その座標の点を挿入します。



5.長さ0のポリライン、面積0のポリゴンを削除する

上記の処理の結果、長さがゼロになったポリラインあるいは面積がゼロになったポリゴンを削除します。

[編集フラグ]をセットする

変更したポイント・ポリライン・ポリゴンについて、属性「編集フラグ」の値を1にします。シェープファイルに属性「編集フラグ」がない場合、シェープファイルにこの属性(整数で1桁)を追加します。属性を追加した場合、デフォルトの属性値は「0」です。